(文化係文化財担当:崎原)

■恩納村文化財めぐり 参加者募集

村内の文化財を巡る文化財めぐりを開催したします。村内に残されたご先祖様たちが築き上げた 貴重な文化財をめぐる良い機会です。親子で文化財に触れてみませんか。是非ご参加いただけます ようお知らせいたします。

□ 時 1月21日(日) 13時~16時30分頃

13時に博物館集合

対象 一般及び小学生以上 定員 25 名

参加申し込みは 1月18日(木)まで

※小さなお子様の参加には、

必ず保護者が付き添いをお願いいたします。

※定員に達し次第、締め切らさせていただきます。 ご理解のほどお願いいたします。

コース 博物館(国頭方西海道・仲泊遺跡・山田グスク) ~恩納区文化財めぐり

※天気により一部日程を変更することもあります。

講 師 恩納村文化財保護審議会委員長 仲村 春吉 先生



■瀬良垣約5000年前の遺跡発見

瀬良垣地区の開発に伴う埋蔵文化財の確認調査を実施しました。現在旧漁港へ延びる河川一帯で試掘調査を実施したところ今から約5,000年前の条痕文土器や本部半島でとれる鉱物のチャー

ト(割ると刃物状になることからいろんな道具を造る材料となっています。)と一緒に当時の人々が食べていたとされる魚やリーフー帯で採れるヤコウガイ、チョウセンサザエなどといった貝殻などがまとまって出土しました。村内でこの時期の遺跡が発見されたのは、初めてで新発見の遺跡となります。海岸近くなので海水面より下に遺跡がありますが、約5,000年前には陸地で人々の生活の営みがあったようです。





下層から出土の条痕文土器



約5.000年前の土器群

本部半島産チャート